

自動データ回転設定

TRC02 ver.10.1.0.a

ホーム フィルム残量 48.000 m フィルム送り フィルム戻し

データ設定2 #1 #2 #3 #4 前ページ

HPGLラインピッチ設定 原点位置設定

ラインピッチ設定を有効にする 原点を左上に設定する

自動角度調整設定

自動角度調整を有効にする

自動角度調整[90度]を有効にする

自動データ回転設定

データ長手方向を垂直にする

文字変換設定

1バイト文字を半角表示

HPGL IWコマンド設定

IWコマンドを有効にする

文字幅のスケール: 1

HPGL IP用紙範囲設定

IP用紙範囲設定を有効にする

Default値 書き込み 読み込み

出力データの高さが幅より大きいデータで、その幅が900mmより短い場合、この機能を有効にすると、出力データを半時計回りに90度回転して出力します。その為、フィルム使用量を削減する事が出来ます。

データ分割有効化時設定選択

TRC02 ver.10.1.0.a

Y軸側データ分割設定

Y軸側データ分割を有効[ON]にします。

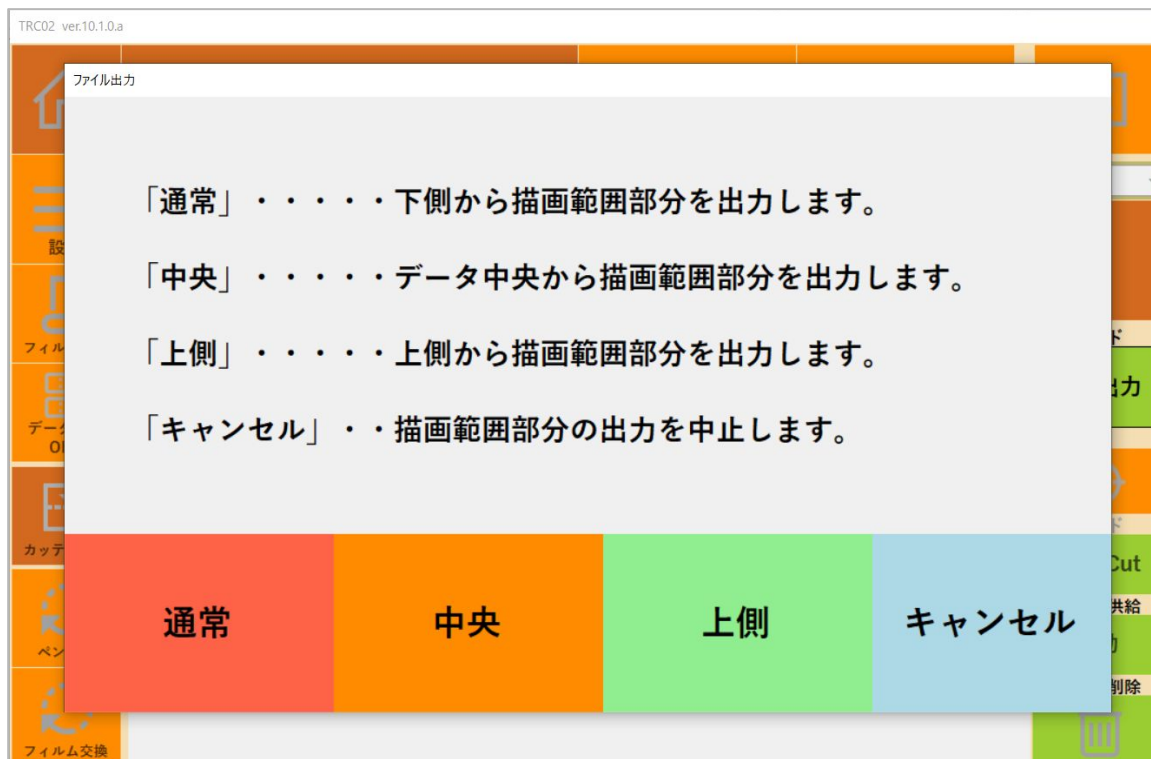
[OK]を押下すると、データ分割設定は以前の設定が適用されます。

[組立型][プレート型]を選択する事も出来ます。

組立型 OK プレート型

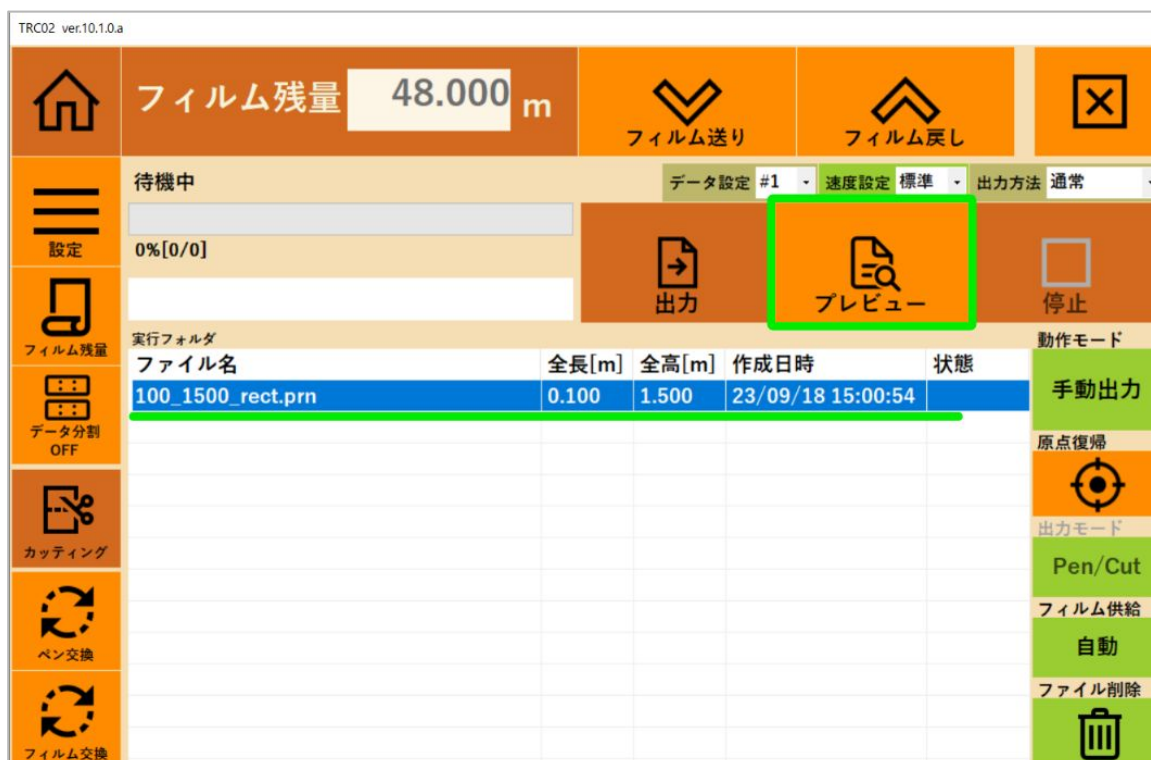
データ分割機能を有効にする時、分割設定の[組立型/プレート型]を選択できるようになりました。変更しない場合は[OK]ボタンを押下すれば、今までと同じ設定で、データ分割機能を有効化できます。

範囲オーバーデータの出力範囲選択機能



範囲オーバーデータを出力する時、範囲内を切り取る範囲を選択できるようになりました。上記画面が表示されるので、切り出したい範囲を選択して下さい。

実行フォルダ内データのプレビュー機能



実行フォルダ内のデータを選択すると、一時停止ボタンがプレビューボタンに変わります。ボタンを押下するとプレビューを表示します。

出力データ表示に全長と全高項目を追加

TRC02 ver.10.1.0.a

フィルム残量 48.000 m

待機中

0%[0/0]

実行フォルダ

ファイル名

100_1500_rect.prn

フィルム送り

フィルム戻し

データ設定 #1

速度設定 標準

出力方法 通常

出力

一時停止

停止

全長[m]

全高[m]

作成日時

状態

23/09/18 15:00:54

動作モード

手動出力

原点復帰

出力モード

Pen/Cut

フィルム供給

自動

ファイル削除

全長[m]	全高[m]	作成日時	状態
0.100	1.500	23/09/18 15:00:54	

出力データの全長全高が表示されるようになりました。
出力予定のデータと合っているか確認して下さい。